

起業支援ファンド 「ANRI6 号投資事業有限責任組合」 に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）は、ファンド出資事業（起業支援ファンド）において、ANRI6 有限責任事業組合を無限責任組合員とする ANRI6 号投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として最大 40 億円を出資することで合意し、組合契約を締結いたしました。

「ANRI6 号投資事業有限責任組合」（以下、「本組合」）は、インターネット領域を中心に、ライフサイエンスやディープテック領域を含む、幅広い分野のシード期スタートアップを投資対象とするベンチャーキャピタルファンドです。革新的な技術やビジネスモデルに挑戦する起業家に対し、創業期からグロースステージまで一貫して投資支援を実施するほか、独自のネットワークや起業家コミュニティを活用した成長機会を提供することで圧倒的未來を実現する企業の創出を目指します。

本組合は、引き続き出資者の募集を行うことで、総額約 300 億円程度の規模とすることを目標としております。

引き続き中小機構では、ファンドへの出資を通じて、成長志向の高い中小企業・スタートアップへのリスクマネー供給を促進するとともに、全国 9 カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

＜独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）＞

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

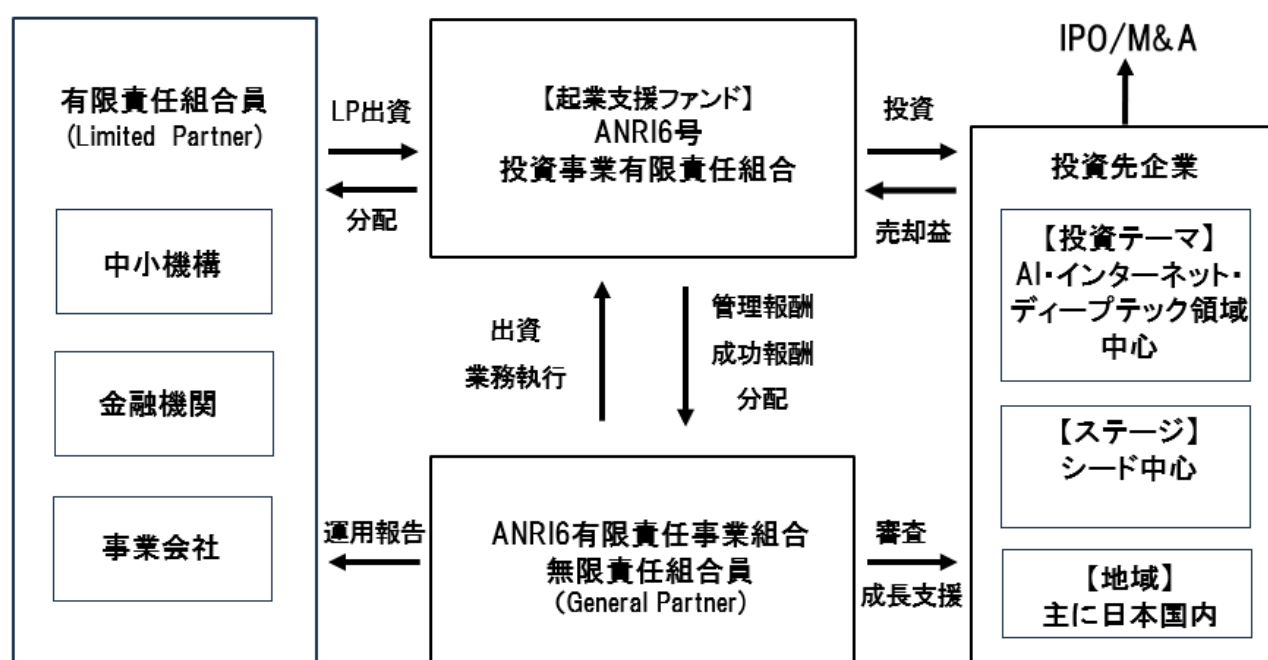
独立行政法人 中小企業基盤整備機構
ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：山本、朽本）
住所：東京都港区虎ノ門 3-5-1 虎ノ門 37 森ビル
電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

◆「ANRI6号投資事業有限責任組合」の概要

○本組合の無限責任組合員である ANRI6 有限責任事業組合は、佐俣 安理氏、河野 純一郎氏、宮崎 勇典氏、中路 隼輔氏の 4 名と ANRI 株式会社の出資により設立された運営事業体です。投資先企業に対しては、各パートナーによる経営支援に加え、豊富な起業家・投資家ネットワークやコミュニティの提供、インキュベーション施設「CIRCLE by ANRI」の活用を通じて、企業価値向上を支援します。

○本組合と同時に始めた新しい取り組みとして「ANRI プレシードプログラム」を展開。将来的に本組合からの投資につなげることを想定し、ANRI 株式会社本体からエンジェルラウンド以前のフェーズのスタートアップに対し柔軟な資本政策のもとで投資支援を行うものであり、事業領域や技術的な不確実性が高い段階の起業家の挑戦を後押ししています。

<ファンドスキーム図>



<制度の内容及び実績について>

起業支援ファンドについて

https://www.smr.j.go.jp/doc/supporter/supporter_fund_investment_01.pdf

中小機構ファンド出資実績

https://www.smr.j.go.jp/supporter/fund_investment/fbrion0000004bys-att/a19vbo000000dz0x.pdf